

経験したことのない自然災害の防止のために 地球温暖化対策の推進を



CO2の大幅削減を求めているガス化溶融炉建設予定地・旧北谷津清掃工場を調査する野本議員

猛暑、豪雨などは地球温暖化が原因と指摘されているなか、千葉市は2030年までに温室効果ガスCO2を209万トン削減する計画です。一方、JFE(旧川鉄)の敷地に建設予定の石炭火力発電所がCO2を年間500万トン排出、北谷津の新清掃工場ガス化溶融炉が年間10万トンのCO2を排出します。これでは地球温暖化の逆行してしまいます。

石炭火力発電所建設計画は中止を

野本議員は、「市長は石炭火力発電所に反対すること、ガス化溶融炉のCO2排出量の大幅な削減をメーカーに求めること」を質問しました。



野本 信正

市民の願い実現へ 住宅の危険なブロック塀など撤去に対する補助制度がスタート

学校のプール沿いの危険なブロック塀の撤去が終了しました。また通学路などの個人宅の危険なブロック塀を撤去する時に、市の補助金が支給される制度が10月からスタートしました。

【補助対象工事】

- 通学路等に面した高さ1.2mを超えるブロック塀等で、市が危険な状態と判定したブロック塀等を撤去する工事
- 撤去後の跡地への軽量なフェンス等を設置する工事

補助内容

地区区分	一般地区		重点地区	
	小中学校の敷地から概ね1500m以内(重点地区を除く)		小中学校の敷地から概ね500m以内	
補助率等	補助率	限度額	補助率	限度額
ブロック塀等撤去	1/2	12万円	3/4	18万円
軽量フェンス等設置	1/2	15万円	1/2	15万円

子どもルームが改善されます

来年2019年4月スタート

- 北貝塚小学校
敷地内施設 80名
- 桜木小学校、みつわ台南小学校
教室改修 各40名増
- 若松小学校
敷地内施設 60名増



若者(单身)の入居を可能にして、 高齢者と一緒に元気なまちづくり 市営住宅の制度改善を提案

空き家が多い建築年数の古い市営住宅の4階5階に、単身の若者が入居できるように制度の改善を求めました。

入居者の多数を占める高齢者と若者がふれあい、団地も街も活気が出るまちづくりを提案しました。

意見書・請願に対する各会派の態度

(○=賛成 ×=反対)

意見書・請願名	各会派の態度				
	共産党	自民党	民未主来	公明党	ネット
名護市辺野古の米軍新基地建設を即時中止するよう求める意見書	提出	×	×	×	
被災者生活再建支援法を抜本的に改正するよう求める意見書	提出	×	×	×	
「イージス・アショア」配備計画の撤回を求める意見書	提出	×	×	×	
東海第二発電所の運転期間延長を行わないことを求める意見書	提出	×	×	×	
小中学校の普通教室にただちにエアコン設置を求める請願	○	×	×	×	○
市立小・中学校の普通教室へのエアコン設置に関する請願	○	○	○	○	○

※市民ネットワークおよび無所属議員は、議会運営委員会に委員がないため意見書への態度表明はありません。

編集後記

「教室にエアコンを設置してください」子どもたちの健康を心配する保護者を中心に広がった運動は、この夏、大きく動きました。市長も「2020年夏までにエアコン設置」と表明▼当初、「ひ弱な子に育つ」と反対の意見もありましたが、いまは「子どもの命にかかわる問題」が共通認識に▼ところが、「現地調査、計画作成、財源確保、業者や機種の選定」など、市当局から出てくるのは、「すぐには、できない」理由ばかり▼「災害級」の猛暑で「事が起きてからでは遅い」と早期実現を求める市民に、「心配でしょうから、来年の夏めざしてがんばります」と、なぜ言えないのでしょうか。「緊急事態」との認識で、「来年の夏へ」困難を打開してほしい。(K)

ご意見・ご要望は お気軽にどうぞ

- 寺尾 さとし (305) 4922 (県議会議員(花見川区))
- 佐々木 ゆうき (241) 1072 (市議会議員(美浜区))
- かば さわ洋平 (292) 7764 (市議会議員(緑区))
- 野本 信正 (237) 9068 (市議会議員(若葉区))
- 吉田 まさよし (256) 5897 (市議会議員(稲毛区))
- もりた 真弓 (250) 9609 (市議会議員(花見川区))
- 中村 きみえ (275) 2470 (市議会議員(花見川区))
- ふくなが 洋 (263) 4334 (市議会議員(中央区))